2012-B					
拠出金・基金の名称:		国連世界食糧計画拠出金			
種別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク (注)			
拠出先の国際機関名: 国連世界食糧計画(WFP)					
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省 国際協力局 緊急・人道支援課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 WFPの事業(食料支援等)に対する拠出。					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成24年度	11,981,644	147,921,523	-	1米ドル = 81円	100
平成23年度	10,765,609	120,961,893	-	1米ドル = 89円	100
平成22年度	19,098,871	203,179,478	-	1米ドル = 94円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 WFPは、国連唯一の食料支援機関で、主に食料を通じて緊急人道支援及び開発支援の双方において活動をしており、2012年には80カ国で約9720万人を対象に支援を実施している。我が国は、人道危機に際し、迅速・効果的な活動実績を有するWFPを高く評価し、積極的に貢献してきた。2012年度の拠出においては、我が国はマリ情勢の悪化や洪水などの自然災害の影響を受けて状況の悪化したアフリカ・サヘル地域の他、シリア情勢の悪化に伴う周辺国におけるシリア難民支援などにおけるWFP活動を支援し、脆弱者に対する食料配布、労働の対価としての食料配布、学校給食、栄養強化食品の配布などが実施された。これら活動は、脆弱者の支援のみならず、人材育成や地域の安定につながる活動として有益であると評価できる。 なお、WFPは本部から活動現場に権限委譲するなど組織改革を進めている。また、ドナーの拡大や民間からの支援増加に積極的に取り組むとともに、食料の現地調達による輸送経費削減などの効率化を実施している。					

(注) 本件拠出金には、イヤーマーク及びノン・イヤーマークの双方の拠出が含まれる。